

1. 件名：多核種除去設備 高性能容器（タイプ1）に係る面談
2. 日時：令和5年1月24日（火）16時00分～16時30分
3. 場所：原子力規制庁 6階会議室
4. 出席者  
原子力規制庁 原子力規制部  
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室  
正岡企画調査官、塩唐松係長  
検査グループ専門検査部門  
山元首席検査官  
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー  
プロジェクトマネジメント室 担当1名（テレビ会議システムによる出席）  
福島第一原子力発電所 担当2名
5. 要旨
  - 東京電力ホールディングス株式会社から、資料に基づき、多核種除去設備の高性能容器（タイプ1）の使用開始に向けた実施計画の記載の適正化に係る今後の予定等について説明があった。
  - 原子力規制庁から、本件は審査の対象となる事項が含まれないことから、現在審査中の別の案件の補正申請に併せて当該記載の適正化を行うことを了解した旨回答した。
6. その他  
資料：多核種除去設備 高性能容器（タイプ1）について

以上